

この度は本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。製品をご使用の前に、この取扱説明書並びにお手持ちの送信機の取扱説明書もあわせてご確認ください。なお製品改良の為、この説明書の内容を予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

取り扱い上の注意 安全にお使いいただくために、特に注意する事柄です。

警告 この表示は、〔死亡又は重傷を負う可能性が想定され、高い頻度で物損事故が発生する〕内容を示しています。

●この製品は地上用ラジコン模型を対象に設計・製造されております。※他用途へのご使用はおやめください。 ●雷の鳴っている所では走行させないでください。※送信機のアンテナなどに落雷の危険があります。 ●雨天や水たまりのある所では走行させないでください。※機器に水が入り暴走する事があります。 ●疲労・飲酒・服薬により集中力に支障をきたすような時には使用しない。※判断ミスにより思わぬ事故を起こします。 ●製品には角張った部分やとがった部分がありますので、十分注意してください。小さなお子様のいる場所での使用、保管は避けてください。※誤飲による中毒、やけど、けがの危険性があります。 ●電池は送信機の説明書で指定のものをご利用下さい。 ●必ず、送信機→受信機の順にスイッチを入れて下さい。スイッチを切るときには、必ず受信機→送信機の順で行って下さい。 ●送信機・サーボ、その他オプションパーツは、必ず当社純正品を使用して下さい。※当社純正品以外との組み合わせにより発生した損害等につきましては当社では責任を負いません。 ●送信モジュールは、法令により分解が禁止されており、罰則の対象となります。すべての製品の分解・改造は、ショートその他の事故の原因となります。また、サービス部での修理の受付をお断りする場合があります。 ●航空機内・病院内、火災報知器などの自動制御機器および医療電気機器の近くなどでは本製品は使用しないでください。誤作動による重大事故が発生する場合があります。また、法令上他の無線機器、電子機器に影響を与える場合には、直ちに使用を中止しなければなりません。 ●本製品は、テレメトリー機能を使用して 電波を送信する無線装置を内蔵しているため、無線機として工事設計認証を取得しています。 ●お客様が修理、変更、改造したものは不法無線局として法令により罰せられることがあります。

注意 この表示は、〔傷害を負う可能性又は物損事故が発生する事が想定される〕内容を示しています。

●故障や破損、変形の原因となるため、高温、多湿の場所への保管はお避け下さい。また、水滴などが飛散しないようにご注意ください。 ●エンジン模型に使用する際には、排気、廃油、燃料が製品にかからないように注意してください。※水没、油没の場合には速やかに修理に出してください。 ●この製品は、この説明書および使用する送信機の説明書に基づいた使用方法において所定の性能を発揮するように設計されています。よくわからない場合には、使用法をご存知の方や、販売店様のアドバイスを受けてご使用ください。 ●万一の事故を考えて、安全を確認してから責任を持ってお楽しみ下さい。

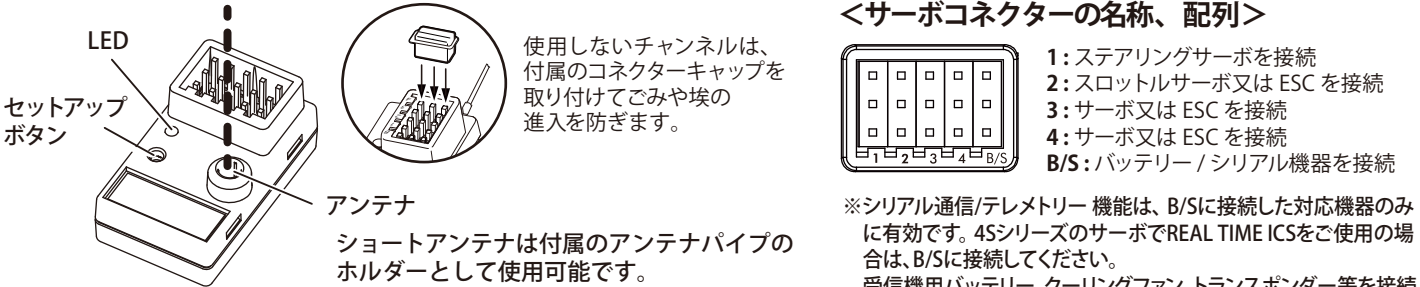
ラジコン模型の性質上、お客様が当製品を使用された結果につきまして、弊社では責任を負いかねます。

本製品の概要

特徴

- 1.シリアル通信/テレメトリー 対応
REAL TIME ICSでサーボのパラメータ調整が可能に。
＊詳細は送信機の取扱説明書をご参照ください。
- 2.HCS対応
受信機とサーボ間の新高速通信システム。
＊HCSの設定はEX-NEXTで行います。
- 3.超小型2.4GHz XTレシーバー
多機能をコンパクト・軽量ボディに凝縮。
＊下記の「搭載方法」をご参照ください。

各部の名称



仕様

- 電波方式：2.4GHz XT方式
- シリアル通信/テレメトリー 対応
- HCS対応
- フェイルセーフ機能
- 電源：4.8V～7.4V
- サイズ：30.9x18.4x13.5 mm
- 重量：5.8 g/5.4g（ショートアンテナ）
- 対応送信機：EX-NEXT

搭載方法

■ アンテナの取り付け

●樹脂製のアンテナパイプでアンテナ線を垂直にできるだけ高い位置に設置して下さい。
●金属製のマウントは電波を妨害することがあるため使用しないでください。
●アンテナ線はアンテナパイプに入れ先端を外部に出さないでください。

＜良好なアンテナ効果を得るためには＞
アンテナコードは丸めたり束ねたりせず、先端をできるだけ高く。
ノイズに強い同軸シールド線アンテナを使用していますが、丸めたり束ねたりするとアンテナ効率が低下してしまい、トラブルの原因になります。

注意 アンテナは折り曲げや切断をしないでください。
断線の原因となり、所定の性能が発揮できなくなります。

■ 搭載位置

他の電気機器（ノイズ源）からなるべく遠ざけてください。

●ノイズ源
アンプ/モーター
バッテリー
シリコンコード
コンデンサなど

KR-242XTはテレメトリーモード専用です。
EX-NEXTのRFモードを必ずTLMYに設定してご使用ください。

ペアリング <一般 RC 用> **注意** 他の方のペアリング、無線機器などの影響にご注意ください。

① EX-NEXT をテレメトリーモードでペアリングモードにします。（EX-NEXT のスタートアップガイドまたは 取扱説明書をご参照ください）

ペアリング方法1

② 受信機のセットアップボタンを押しながら、受信機に電源を入れます。

③ 受信機のLED が点灯したことを確認し、セットアップボタンを離すとLEDが一旦消灯します。

④ 受信機のLED が再点灯（ペアリング完了）することを確認します。

⑤ 再点灯（約3秒）後にLED が一旦消灯して点滅します。EX-NEXT からの操作信号を待機しています。

⑥ EX-NEXTの電源を一度OFFにして、再度電源を入れます。

ペアリング方法2

② 受信機の電源を入れ、LEDが点滅状態になります。

③ 受信機のセットアップボタンを押してLEDの点灯を確認後、セットアップボタンを離すとLEDが一旦消灯します。

④ 受信機のLED が再点灯（ペアリング完了）することを確認します。

⑤ 再点灯（約3秒）後にLED が一旦消灯して点滅します。EX-NEXT からの操作信号を待機しています。

⑥ EX-NEXTの電源を一度OFFにして、再度電源を入れます。

⑦ 受信機のLEDが点灯していることを確認します。

※ LEDが点滅している場合は、EX-NEXTの電波を受信及び認識できていないため、再度ペアリングをやり直します。

RFモード、レスポンスなどの機能設定について **注意** 必ずモード設定をご確認の上、ご使用ください。

設定は全て送信機から変更可能です。受信機とサーボは自動認識ですので操作の必要はありません。
送信機側の設定を変えた場合、ペアリングするだけで受信機に上書きされて反映されます。

サーボの対応機能		4Sシリーズ	RSx/BSx 3 (HCS)	RSx/BSx 2以前	PDSシリーズ
RFモード	レスポンス ※1				
TLMY	HCS	○	○	—	—
	NORMAL			○	○
	MILD			○	○
シリアル通信/テレメトリー			—	—	—
REAL TIME ICS		—	—	—	—

※1:レスポンスはテレメトリー モード時のみ変更可能です。RFモードを変更してもレスポンスの設定は変更されませんのでご注意ください。
初期設定は全てNORMALに設定されています。

フェイルセーフ機能の設定 **警告** 安全のため、必ずフェイルセーフを設定してください。

●設定手順

① 送信機と受信機の電源を入れます。

② 送信機のスロットルを、設定したい位置に動かします。
この状態で、受信機のセットアップボタンを押します。

③ ボタンを押し続け、LED が消灯したら、セットアップボタンを離します。

④ 再び LED が点灯します。

これでフェイルセーフの設定は完了です。
正しく設定されているか必ず確認してください。

www.kopropo.co.jp

サービス部にご相談の際は、故障の状況をできるだけ詳しくお知らせ下さい。また修理をご依頼の際は、下記の詳しい内容のメモを必ずご同封ください。●お使いの製品の名前（送信機・受信機・サーボ・エレクトリックスピードコントローラー・モーター・走行用バッテリー・車）●故障時の使用状況と故障内容、症状 ●お客様の住所、氏名、連絡先電話番号
故障状況を詳しくレポートいただくと、当社サービス部に修理箇所を発見しやすくなり、お客様へより早くお届けできます。

近藤科学株式会社 サービス部 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-17-7
☎ 03-3807-7648 受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00